令和6年

第3回市議会定例会 報告第5号

令和5（2023）年度一般財団法人函館市住宅都市施設
公社決算の報告について

一般財団法人函館市住宅都市施設公社の令和5（2023）年度決算
を別紙のとおり報告する。

令和6年9月2日提出

函館市長 大 泉 潤

（根拠規定）

地方自治法第243条の3第2項

令和5（2023）年度決算に関する書類

〔 自 令和5（2023）年 4月 1日 〕
〔 至 令和6（2024）年 3月 31日 〕

総事業費 決算額 1,920,105,041 円 （前年度 1,912,965,909 円）

I 事業内容

【住生活環境向上事業会計】**決算額 15,792,204 円** （前年度 29,132,830 円）

1 住宅関連 **決算額 7,080,442 円** （前年度 8,728,585 円）

(1) 調査及び啓発・相談事業

ア 住民の住生活環境及び都市環境の向上のために必要な調査研究

(単位：円)

事業名	内容
(ア) 住宅関連調査・研究事業 (決算額 0)	SDGsの目標の一環である、住み続けられるまちづくりへの取り組みを推進するための調査研究として、市内マンションの現地確認を行い、調査方法の検討を行った。 空き家の利活用に関する調査については、コロナの影響により、当初予定していた他都市への現地調査が出来なかったため、インターネットにより活用方法の参考事例収集を行った。

イ 住民の住宅及び住宅地に係る啓発・相談

(単位：円)

事業名	内容																												
(ア) 住宅相談 (決算額 3,085,237)	住宅の新築やリフォームなどについて、住宅性能の向上やトラブルの防止などを目的として建築士の資格を有する相談員を配置し、技術的な相談に対応するほか、特定の専門分野に係わる相談については、専門的知識や技術を有する団体や機関を紹介するなど適切な指導助言を行った。 [相談内容] (単位：件)																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> <th>区分</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>敷地関係</td> <td>15</td> <td>工事費等</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>計画・設計</td> <td>3</td> <td>敷金</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>施工</td> <td>72</td> <td>法律</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>材料</td> <td>7</td> <td>その他</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>契約</td> <td>33</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>206</td> </tr> </tbody> </table>	区分	件数	区分	件数	敷地関係	15	工事費等	26	計画・設計	3	敷金	6	施工	72	法律	21	材料	7	その他	23	契約	33					計	206
区分	件数	区分	件数																										
敷地関係	15	工事費等	26																										
計画・設計	3	敷金	6																										
施工	72	法律	21																										
材料	7	その他	23																										
契約	33																												
		計	206																										

<p>(イ) マンション管理相談 (決算額 422,091)</p>	<p>NPO法人函館マンション管理組合ネットワークと協働で住民の住生活環境の向上のため、マンションの管理等に関する相談を行った。</p> <p>[相談内容] (単位: 件)</p> <table border="1" data-bbox="774 398 1326 622"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> <th>区分</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管理</td> <td>30</td> <td>法律</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>トラブル</td> <td>3</td> <td>組合運営</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>建築</td> <td>25</td> <td>その他</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>計</td> <td>110</td> </tr> </tbody> </table>	区分	件数	区分	件数	管理	30	法律	9	トラブル	3	組合運営	26	建築	25	その他	17			計	110
区分	件数	区分	件数																		
管理	30	法律	9																		
トラブル	3	組合運営	26																		
建築	25	その他	17																		
		計	110																		
<p>(ウ) マンション管理セミナー (決算額 1,096,640)</p>	<p>北海道・函館市・関係団体と連携し、マンション管理組合及び住民を対象に、マンション管理等に関する一般的知識などを習得するためのセミナーを2回開催し、ホームページで動画公開を行った。</p> <p>〈1回目〉 9月1日開催 参加者31名 「マンション管理に関する法改正から、管理計画認定制度について」「住宅金融支援機構のマンション維持・再生関連制度について」</p> <p>〈2回目〉 3月1日開催 参加者41名 「住み慣れたマンションに、永く住み続けるために」「大規模修繕工事費の高騰状況、各種補助金の活用について」</p>																				
<p>(エ) はこだて住まいづくり サポート事業 (決算額 2,476,474)</p>	<p>住民の住生活環境の向上を図ることを目的に、安心して安全な住まいづくりに関する知識や情報を提供する場としてセミナーを2回開催し、ホームページで動画公開を行った。</p> <p>〈1回目〉 10月6日開催 参加者33名 「電気代高騰の時代を乗り切るために」</p> <p>〈2回目〉 2月2日開催 参加者43名 「劣化や欠陥が見える化する住宅検査」</p>																				

2 緑化関連 決算額 8,711,762 円 (前年度 20,404,245 円)

(1) 調査及び啓発・相談事業

ア 住民の住生活環境及び都市環境の向上のために必要な調査研究

イ 緑化推進に係る啓発・相談

(単位：円)

	事業名	内容
●市民協働のまちづくり事業	・花のボランティア事業 ・緑化普及事業 (決算額 3,374,938)	市民一人ひとりの緑化意識が向上し、心の豊かさを実感できる、心地よい空間の提供を目指し、街並みの美化や景観の向上のため、下記の事業を実施した。 ・花のパートナーにより5月中旬から10月中旬にかけて、堀川町・杉並町の公共花壇の花壇植栽や雑草取り、花がら摘みなどの維持管理を行った。 ・市内3箇所（梁川町・松陰町・中島町）のポケットパークの花苗植栽や維持管理を5月中旬から10月中旬まで、町会や花のパートナーと協働で行い、地域との連携による街並み緑化の推進を図るとともに、市民の憩いの場を提供した。 ・みどり豊かな住みよい環境づくりのため、市内各所で緑の募金運動（家庭募金・学校募金等）を実施した。 募金額 1,152,255円
●緑化啓発・支援事業	・花と緑のまちづくり事業 ・ガーデニング講座開催事業 ・花と緑の相談事業 ・緑化活動支援事業 ・学校緑化活動サポート事業 ・癒しの花事業 (決算額 5,336,824)	花やみどりの効用・活動のきっかけづくりを提供し、より浸透・活発化を図るため、下記の事業を行った。 ・緑化啓発普及のため、SNSを活用して花壇活動の様子などを紹介した。 ・季節の花の寄せ植えや、ドライフラワーを使ったスワッグづくりの講座を開催した。 ・草花や樹木など、花と緑に関する相談を、電話・来訪・メールで受け、適切な指導や助言を行った。 相談件数 6件 ・函館駅周辺の花壇に花を植栽する団体に、花苗等の支援を行った。 ・市内の小学校、こども園等に、緑に親しんでもらい、育てる喜びを知ってもらうことを目的として、花苗購入費用の一部を支援した。 ・花や植物を活用した取り組みを行っている病院・福祉施設等36施設に対し、花苗等の提供を行い、その活動を支援した。

【収益事業等会計（指定管理事業・受託事業・収益事業・自主事業）】

決算額 1,894,242,566 円（前年度 1,863,305,981 円）

1 住宅関連（公営住宅等の管理に関する事業）

決算額 603,394,511 円（前年度 570,690,443 円）

（単位：円）

事業名	内容
(1) 市営住宅等管理業務 ① 指定管理事業 (決算額 432,540,227)	函館市から指定管理者の指定を受け、市営住宅等の修繕、環境整備、保守管理・定期点検、入居事務及び駐車場使用申込みの受付等に関する業務、また、市営住宅使用料の収納及び納付督促に関する業務を行った。 市営住宅戸数 5,852戸 特定公共賃貸住宅戸数 70戸 駐車場区画数 市営住宅 3,414区画 特定公共賃貸住宅 76区画
② 自主事業 ・ 公営住宅だより ・ 団地巡回修繕 (決算額 670,340)	・ 市営住宅入居者の生活環境の充実を図るため「公営住宅だより」を年2回計5,200部発行した。 ・ 市営住宅入居者のうち、高齢者等を対象として、年4回団地を巡回し、軽微な住戸内修繕等を行った。 実施件数 168件
(2) シルバーハウジング生活 援助員派遣事業（受託事業） (決算額 6,593,400)	函館市の委託を受け、シルバーハウジング（市営住宅花園団地4号棟）において、入居者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができるよう、その在宅生活を支援する生活援助員を派遣する業務を行った。

<p>(3) 道営住宅等管理業務</p> <p>① 指定管理事業 (決算額 159,669,787)</p> <p>② 自主事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公営住宅だより ・ 団地巡回修繕 <p>(決算額 237,270)</p>	<p>北海道から指定管理者の指定を受け、道営住宅等（函館市、北斗市及び七飯町）の修繕、環境整備、保守管理・定期点検、入居事務及び駐車場使用申込みの受付等に関する業務並びに道営住宅等使用料等の収納及び納付督促に関する業務を行った。</p> <p>道営住宅戸数 2,131戸 駐車場区画数 1,865区画</p> <p>・ 道営住宅入居者の生活環境の充実を図るため「公営住宅だより」を年2回計2,100部発行した。</p> <p>・ 道営住宅入居者のうち、高齢者等を対象として、年4回団地を巡回し、軽微な住戸内修繕等を行った。</p> <p>実施件数 60件</p>
<p>(4) 北海道公営住宅家賃等徴収事務業務 (受託事業) (決算額 2,563,000)</p>	<p>北海道の委託を受け、家賃等の徴収事務に関する業務を行った。</p>
<p>(5) 北海道住宅供給公社資産管理補完等業務 (受託事業) (決算額 295,900)</p>	<p>北海道住宅供給公社の委託を受け、旭岡団地内分譲地の管理・補完等に関する業務を行った。</p>
<p>(6) UR賃貸住宅団地等総合管理業務 (受託事業) (決算額 824,587)</p>	<p>函館市のUR賃貸住宅団地等に関する総合管理業務を令和5年9月30日まで行った。</p> <p>UR賃貸住宅戸数 220戸 駐車場区画数 175区画</p>

2 建築物等関連（公共及び民間建築物に関する事業）

決算額 363,083,392 円 （前年度 399,513,061 円）

（単位：円）

事業名	内容
<p>(1) 公共建築物等維持補修業務 (受託事業) (決算額 339,873,562)</p>	<p>函館市の委託を受け、公共建築物等の維持補修に関する業務を行った。</p> <p>維持補修実績 716件 公共工事实績 24件</p>

(2) 介護保険住宅改修費支給に係る業務 (受託事業) (決算額 7,204,784)	函館市の委託を受け、介護保険住宅改修工事費の支給に係る申請受付や工事内容の審査・現地確認等に関する業務を行った。 住宅改修費事前承認申請受付 1,164件 支給申請受付 1,062件 現地確認業務 124件
(3) 建築確認検査事業 (収益事業) (決算額 16,005,046)	建築基準法に基づく指定確認検査機関として、函館市、北斗市及び七飯町に建築される住宅等の確認検査業務を実施した。 確認申請件数 598件 完了検査申請件数 559件

3 公園関連 (公園及び街路樹等の維持管理に関する事業)

決算額 927,764,663 円 (前年度 893,102,477 円)

《公園関連》 (単位:円)

事業名	内容
(1) 函館市都市公園 (東部地区) ① 指定管理事業 ② 受託事業 その他公園管理業務 公園環境美化推進事業業務 (決算額 163,860,398) ③ 自主事業 ・ 売店事業 ・ 自動販売機設置事業 ・ ホテルの里づくりの促進事業 ・ 園内植物調査研究事業	函館造園建設業協同組合とコンソーシアム協定を締結し、函館市から指定管理者の指定を受け、見晴公園や市民の森ほか、近隣公園、街区公園及び都市緑地など、都市公園 (東部地区) の管理に関する業務を行った。 函館市の委託を受け、都市公園以外の公園、緑地及び児童遊園等の管理に関する業務を行ったほか、都市公園等の草刈の実施回数を増やし、環境美化の推進を図る業務を行った。 市民の森において、公社が所有する売店でソフトクリーム等を販売した。函館市都市公園 (東部地区) において、見晴公園などに飲料等の自動販売機を設置した。 ・ 見晴公園内の水路等を利用したホテルの里づくりを行う「函館ホテルの会」の活動を支援し、園内の水生環境保全に努めた。 ホテル鑑賞会開催期間: 7月20日~7月31日 ・ 見晴公園と市民の森の園内植物調査を実施し、美しい景観を維持し続けるための研究を行った。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 見晴公園ボランティア活動推進事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道内唯一の国指定文化財庭園（香雪園）がある見晴公園において、景観維持や植物管理のための活動をボランティアと協働で行った。
<ul style="list-style-type: none"> ・ アジサイサポート隊活動推進事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民の森の魅力であるアジサイの維持管理のほか、その魅力をPRするための活動をボランティアと協働で行った。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民の森アジサイ関連イベント開催事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道内最大規模のアジサイ園を有する市民の森の魅力を伝えるため、アジサイを利用した様々な催しを行い、市民の森の利用促進を図った。
	<p>アジサイウィーク開催期間：7月16日～8月6日</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園活用講座 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園の利用促進を図るため、各公園の歴史や魅力を伝える講座を開催した。
	<p>〈見晴公園〉</p> <p>公園さんぽ春編 5月27日開催</p> <p>公園さんぽ秋編 10月28日開催</p> <p>公園さんぽ冬編 2月17日開催</p>
	<p>〈市民の森〉</p> <p>挿し木 7月19日～8月6日のうち6日間開催</p> <p>スワッグづくり 12月9日と10日の2日間開催</p>
<p>(決算額 33,132,069)</p>	

<p>(2) 函館市都市公園（西部地区）</p> <p>① 指定管理事業</p> <p>② 受託事業 その他公園管理業務 公園環境美化推進事業業務</p> <p>(決算額 204,319,955)</p> <p>③ 自主事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動販売機設置事業 ・ 函館山ふれあいセンター ボランティア活動推進事業 ・ 函館山トレッキング クイズラリー開催事業 ・ 函館公園ファミリー フェスタ開催事業 ・ 公園活用講座 <p>(決算額 547,754)</p>	<p>函館造園建設業協同組合とコンソーシアム協定を締結し、函館市から指定管理者の指定を受け、函館山緑地や函館公園ほか、近隣公園、街区公園及び都市緑地など、都市公園（西部地区）の管理に関する業務を行った。</p> <p>函館市の委託を受け、都市公園以外の公園、緑地及び児童遊園等の管理に関する業務を行ったほか、都市公園等の草刈の実施回数を増やし、環境美化の推進を図る業務を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 函館市都市公園（西部地区）において、元町公園などに飲料等の自動販売機を設置した。 ・ 函館山を訪れる登山者等に、函館山の自然の魅力を解説するためのガイドとしての同行や、自然保護のあり方やマナーを伝える活動を、函館山自然観察ボランティアと協働で行った。 ・ 自然とのふれあいや健康づくりのため、登山を兼ねたクイズ形式の「函館山トレッキングクイズラリー」を開催した。開催期間：10月1日～10月9日 ・ 親子で歩きながら楽しめるスタンプラリーや、動物にちなんだ体験会を行う「函館公園ファミリーフェスタ」を開催した。9月23日開催 ・ 公園の利用促進や公園利用者の満足度の向上を図るため、講座を開催した。 <p>〈函館山緑地〉 自然観察会 4月～10月 計8回開催</p> <p>〈函館公園〉 動物を描く焼き物皿作りを体験しよう！ 1月8日開催</p>
--	---

<p>(3) 函館市都市公園（北部地区）</p> <p>① 指定管理事業</p> <p>② 受託事業 その他公園管理業務 公園環境美化推進事業業務</p> <p>(決算額 174,623,371)</p> <p>③ 自主事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動販売機設置事業 ・ 五稜郭公園サクラ見守り隊 活動推進事業 ・ 昭和公園ボランティア隊 活動推進事業 ・ 五稜郭・昭和公園 イベント開催事業 ・ 公園活用講座 <p>(決算額 328,078)</p>	<p>函館造園建設業協同組合とコンソーシアム協定を締結し、函館市から指定管理者の指定を受け、五稜郭公園や昭和公園ほか、近隣公園、街区公園及び都市緑地など、都市公園（北部地区）の管理に関する業務を行った。</p> <p>函館市の委託を受け、都市公園以外の公園、緑地及び児童遊園等の管理に関する業務を行ったほか、都市公園等の草刈の実施回数を増やし、環境美化の推進を図る業務を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 函館市都市公園（北部地区）において、五稜郭公園などに飲料等の自動販売機を設置した。 ・ 歴史ある五稜郭公園のサクラの葉の色や厚さなど樹木の状態を観察し、環境対策の効果等を確認することにより、サクラを後世に引き継いでいく活動を行った。 ・ 昭和公園イベント時の補助スタッフとして、また、花壇づくりや植物の手入れなど、公園環境の向上を図る活動を行った。 ・ 公園の特性を活用し、市民が公園を楽しみ、賑わうイベントを開催した。 〈昭和公園〉 ちよこつと祭り 8月20日開催 ちよこつとミッション 11月19日開催 ・ 公園の魅力向上と利用促進を図り、多様化する市民ニーズに対応するため、公園の特徴を活かした観察会を開催した。 〈五稜郭公園〉 樹木ウォッチング 5月20日開催
---	---

<p>(4) 函館市戸井ウォーターパーク</p> <p>① 指定管理事業</p> <p>② 自主事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 売店事業 ・ 自動販売機設置事業 <p>(決算額 80,791,888)</p>	<p>函館市から指定管理者の指定を受け、オートキャンプ場や温泉保養センターの施設がある函館市戸井ウォーターパークの管理に関する業務を行った。</p> <p>食料品やキャンプ用品、温泉用品等の販売を行ったほか、キャンプ用品等のレンタルや施設内に飲料等の自動販売機を設置した。</p>												
<p>(5) 道立公園管理業務</p> <p>① 指定管理事業</p> <p>② 自主事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動販売機設置事業 <p>(決算額 56,377,389)</p>	<p>北海道から指定管理者の指定を受け、道南四季の杜公園の管理に関する業務を行った。また、自然や景観等を活かした講座やイベントを開催し、公園の利用者満足度の向上を図った。</p> <p>丘の家でリースやスワッグ等を販売したほか、園内に飲料等の自動販売機を設置した。</p>												
<p>(6) はこだてMOMI-Gフェスタ開催業務(受託事業)</p> <p>(決算額 5,191,000)</p>	<p>函館市の委託を受け、道内唯一の国指定文化財庭園のある見晴公園の紅葉を楽しんでもらうため、10月20日から11月5日までの期間ライトアップを行った。</p>												
<p>(7) 東山墓園墓地管理等業務(受託事業)</p> <p>(決算額 3,105,600)</p>	<p>函館市の委託を受け、東山墓園墓地の使用許可申請等管理手続き及び墓地使用料の収納等に関する業務を行った。</p> <p>墓地区画数 7,313区画</p>												
<p>(8) サクラ環境対策業務(受託事業)</p> <p>(決算額 20,251,000)</p>	<p>函館市の委託を受け、五稜郭・函館・見晴公園のサクラを対象に令和3年度に実施した初期診断の結果を基に、特に対策が急がれる樹木を選定し、次の業務を行った。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">(1) 精密診断</td> <td style="text-align: right;">175本</td> </tr> <tr> <td>(2) 施肥</td> <td style="text-align: right;">2,163本</td> </tr> <tr> <td>(3) 土壌改良</td> <td style="text-align: right;">92本</td> </tr> <tr> <td>(4) キノコ類除去</td> <td style="text-align: right;">50本</td> </tr> <tr> <td>(5) 食害虫対策(コスカシバ)</td> <td style="text-align: right;">1,411本</td> </tr> <tr> <td>(6) 食害虫対策(シロアリ)</td> <td style="text-align: right;">45本</td> </tr> </table>	(1) 精密診断	175本	(2) 施肥	2,163本	(3) 土壌改良	92本	(4) キノコ類除去	50本	(5) 食害虫対策(コスカシバ)	1,411本	(6) 食害虫対策(シロアリ)	45本
(1) 精密診断	175本												
(2) 施肥	2,163本												
(3) 土壌改良	92本												
(4) キノコ類除去	50本												
(5) 食害虫対策(コスカシバ)	1,411本												
(6) 食害虫対策(シロアリ)	45本												

II 財務諸表
1 貸借対照表

令和6(2024)年3月31日現在

科 目	当 年 度 円	前 年 度 円	増 減 円
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	406,727,815	424,896,150	△ 18,168,335
売掛金	402,192	239,320	162,872
未収金	4,544,301	8,296,774	△ 3,752,473
商品	2,062,615	1,358,085	704,530
貯蔵品	278,738	312,144	△ 33,406
預け金		60,000,000	△ 60,000,000
流動資産 合計	414,015,661	495,102,473	△ 81,086,812
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	
基本財産 合計	3,000,000	3,000,000	
(2) 特定資産			
自主事業積立資産	28,936,706	28,936,706	
財源調整積立資産	36,791,504	36,791,504	
売店施設減価償却引当資産	18,069,801	17,586,875	482,926
特定資産 合計	83,798,011	83,315,085	482,926
(3) その他固定資産			
建物	11,621,395	12,826,785	△ 1,205,390
建物附属設備	4,606,876	5,045,925	△ 439,049
構築物	7,309,550	7,871,963	△ 562,413
車両運搬具	229,409	687,725	△ 458,316
什器備品	9,416,542	12,122,493	△ 2,705,951
ソフトウェア	4,566,914	6,184,420	△ 1,617,506
敷金	1,200,000	1,200,000	
投資有価証券	60,000,000		60,000,000
リサイクル預託金	32,550	32,550	
長期前払費用	860,000	1,100,000	△ 240,000
その他固定資産 合計	99,843,236	47,071,861	52,771,375
固定資産 合計	186,641,247	133,386,946	53,254,301
資産 合計	600,656,908	628,489,419	△ 27,832,511
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	120,384,453	180,735,172	△ 60,350,719
未払法人税等	31,174,900	41,612,100	△ 10,437,200
預り金	21,979,340	27,415,336	△ 5,435,996
賞与引当金	17,948,080	16,601,005	1,347,075
流動負債 合計	191,486,773	266,363,613	△ 74,876,840
2. 固定負債			
固定負債 合計			
負債 合計	191,486,773	266,363,613	△ 74,876,840
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
函館市基本財産出えん金	3,000,000	3,000,000	
指定正味財産 合計	3,000,000	3,000,000	
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	406,170,135	359,125,806	47,044,329
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(83,798,011)	(83,315,085)	(482,926)
正味財産 合計	409,170,135	362,125,806	47,044,329
負債及び正味財産 合計	600,656,908	628,489,419	△ 27,832,511

2 正味財産増減計算書

令和5（2023）年4月1日から令和6（2024）年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
（1）経常収益			
① 基本財産運用益	60	60	
ア 基本財産受取利息	60	60	
② 特定資産運用益	65,000	65,177	△ 177
ア 特定資産受取利息	65,000	65,177	△ 177
③ 事業収益	1,989,275,061	2,014,423,322	△ 25,148,261
ア 自主事業収益	797,005	780,577	16,428
イ 受託事業収益	602,321,402	659,707,198	△ 57,385,796
ウ 指定管理事業収益	1,287,646,987	1,276,924,698	10,722,289
エ 収益事業収益	98,509,667	77,010,849	21,498,818
④ 受取補助金等	7,425,000	8,425,000	△ 1,000,000
ア 受取地方公共団体補助金	7,425,000	8,425,000	△ 1,000,000
⑤ 受取寄付金		777,650	△ 777,650
ア 受取寄付金		98,575	△ 98,575
イ 受取寄付金等振替額		679,075	△ 679,075
⑥ 雑収益	1,459,151	2,318,903	△ 859,752
ア 雑収益	1,459,151	2,318,903	△ 859,752
経常収益計	1,998,224,272	2,026,010,112	△ 27,785,840
（2）経常費用			
① 事業費	1,910,034,770	1,892,438,811	17,595,959
役員報酬	18,828,000	16,792,772	2,035,228
給与	254,183,178	232,141,279	22,041,899
賞与引当金繰入額	17,750,652	16,418,394	1,332,258
臨時雇賃金	115,646,484	115,466,329	180,155
福利厚生費	73,935,191	68,642,013	5,293,178
管理人報酬	8,475,740	8,619,550	△ 143,810
会議費	1,964	16,320	△ 14,356
旅費交通費	1,577,120	2,044,480	△ 467,360
通信運搬費	7,511,258	8,078,357	△ 567,099
消耗什器備品費	3,641,581	2,792,163	849,418
消耗品費	21,311,208	19,698,125	1,613,083
修繕費	280,500	1,492,656	△ 1,212,156
交際費	2,650		2,650
印刷製本費	2,769,812	1,934,350	835,462

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
燃料費	21,028,994	21,707,342	△ 678,348
仕入原価	26,747,727	16,353,147	10,394,580
光熱水費	63,451,926	62,287,864	1,164,062
手数料	1,373,681	1,478,737	△ 105,056
賃借料	28,111,235	15,419,794	12,691,441
委託費	21,726,768	21,353,477	373,291
施設整備費	310,536,062	352,601,290	△ 42,065,228
住宅等維持管理費	430,749,837	412,517,302	18,232,535
公園等維持管理費	408,087,269	421,126,188	△ 13,038,919
保険料	4,109,710	3,996,270	113,440
諸謝金	231,724	433,086	△ 201,362
報償費	628,796	1,371,381	△ 742,585
租税公課	55,496,300	50,258,700	5,237,600
広告料	1,459,560	787,900	671,660
支払負担金	1,758,390	1,739,253	19,137
建物減価償却費	1,031,393	1,031,393	
建物附属設備減価償却費	408,597	408,597	
構築物減価償却費	507,170	501,670	5,500
車両運搬具減価償却費	458,316	936,537	△ 478,221
什器備品減価償却費	5,093,741	7,560,379	△ 2,466,638
有形リース資産減価償却費		747,576	△ 747,576
無形リース資産減価償却費		2,903,040	△ 2,903,040
ソフトウェア償却費	1,116,236	781,100	335,136
雑費	6,000		6,000
② 管理費	10,070,271	20,527,098	△ 10,456,827
役員報酬	2,092,000	1,865,864	226,136
給与	2,069,397	2,435,241	△ 365,844
賞与引当金繰入額	197,428	182,611	14,817
福利厚生費	727,234	997,714	△ 270,480
会議費	22,936	12,368	10,568
旅費交通費	190,300	278,300	△ 88,000
消耗品費		1,926,491	△ 1,926,491
交際費	35,970	13,000	22,970
手数料	14,413	20,600	△ 6,187

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
賃借料	1,709,920	7,842,906	△ 6,132,986
委託費	1,013,100	2,654,674	△ 1,641,574
保険料	776,760	751,060	25,700
租税公課	343,063	145,240	197,823
支払負担金	55,980	70,210	△ 14,230
建物減価償却費	173,997	173,997	
建物附属設備減価償却費	30,452	30,452	
構築物減価償却費	55,243	55,243	
什器備品減価償却費	60,808	143,689	△ 82,881
ソフトウェア償却費	501,270	927,438	△ 426,168
経常費用計	1,920,105,041	1,912,965,909	7,139,132
当期経常増減額	78,119,231	113,044,203	△ 34,924,972
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益	99,999		99,999
ア 什器備品売却益	99,999		99,999
経常外収益計	99,999		99,999
(2) 経常外費用			
① 除却損失	1		1
ア 什器備品除却損	1		1
② 事務所移転費用		29,834,887	△ 29,834,887
ア 事務所移転費用		29,834,887	△ 29,834,887
経常外費用計	1	29,834,887	△ 29,834,886
当期経常外増減額	99,998	△ 29,834,887	29,934,885
税引前当期一般正味財産増減額	78,219,229	83,209,316	△ 4,990,087
法人税、住民税及び事業税	31,174,900	41,612,100	△ 10,437,200
当期一般正味財産増減額	47,044,329	41,597,216	5,447,113
一般正味財産期首残高	359,125,806	317,528,590	41,597,216
一般正味財産期末残高	406,170,135	359,125,806	47,044,329
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金		46,862	△ 46,862
ア 募金収益		46,862	△ 46,862
② 一般正味財産への振替額		△ 679,075	679,075
一般正味財産への振替額		△ 679,075	679,075
当期指定正味財産増減額		△ 632,213	632,213
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,632,213	△ 632,213
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	
III 正味財産期末残高	409,170,135	362,125,806	47,044,329

Ⅲ 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価の方法
満期保有目的の債権は償却原価法を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産については、建物及び建物附属設備は定額法、その他は定率法による減価償却を実施している。
無形固定資産については、定額法による減価償却を実施している。
- (3) 引当金の計上基準
賞与引当金
職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000			3,000,000
小 計	3,000,000			3,000,000
特定資産				
自主事業積立資産	28,936,706			28,936,706
財源調整積立資産	36,791,504			36,791,504
売店施設減価償却引当資産	17,586,875	482,926		18,069,801
小 計	83,315,085	482,926		83,798,011
合 計	86,315,085	482,926		86,798,011

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	(3,000,000)	(0)	-
小 計	3,000,000	(3,000,000)	(0)	-
特定資産				
自主事業積立資産	28,936,706	(0)	(28,936,706)	-
財源調整積立資産	36,791,504	(0)	(36,791,504)	-
売店施設減価償却引当資産	18,069,801	(0)	(18,069,801)	-
小 計	83,798,011		(83,798,011)	-
合 計	86,798,011	(3,000,000)	(83,798,011)	-

4. 担保に供している資産

該当する資産はない。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

・その他固定資産

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
建 物	30,564,947	18,943,552	11,621,395
建 物 附 属 設 備	6,023,094	1,416,218	4,606,876
構 築 物	9,372,026	2,062,476	7,309,550
車 両 運 搬 具	5,657,059	5,427,650	229,409
什 器 備 品	30,656,138	21,239,596	9,416,542
ソ フ ト ウ ェ ア	8,087,530	3,520,616	4,566,914
合 計	90,360,794	52,610,108	37,750,686

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当する債権等はない。

7. 保証債務等の偶発債務

該当する債務はない。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳 簿 価 額	時 価	評 価 損 益
北 海 道 電 力 債	50,000,000	49,936,100	△ 63,900
北 海 道 電 力 債	60,000,000	59,878,800	△ 121,200

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補 助 金 等 の 名 称	交 付 者	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高	貸 借 対 照 表 上 の 記 載 区 分
一般財団法人函館市住宅都市 施設公社運営事業補助金	函館市		7,425,000	7,425,000		-
合 計			7,425,000	7,425,000		

10. その他

収益事業等会計から住生活環境向上事業会計及び法人会計への繰入金

収益事業等会計から住生活環境向上事業会計への繰入金8,176,835円は、調査及び啓発・相談事業費の財源として充当するため収益事業等会計（建築物等関連・公園等関連）から支出した。

収益事業等会計から法人会計への繰入金7,511,014円は、管理運営費の財源として充当するため収益事業等会計（住宅関連・公園等関連）から支出した。